

平成29年度防府商工高校「学校運営協議会第1回会議」(概要)

- 1 日時 平成29年5月9日(火) 15:10~16:50
 ※会に先立ち、生徒の案内による学校見学ツアーを開催 委員4名参加
- 2 会場 地域連携室1

3 委員及び学校関係者

所属等	役職等	氏名
山口県立大学	副学長	加登田 恵子
防府市総務部	部次長	石丸 泰三
防府市教育委員会	教育部長	原田 みゆき
防府商工会議所	専務理事	徳永 雄
	商業部会長	坂本 恵次
	工業部会長	潮 貞男
	女性部会長	倉員 祥子
防府市観光協会	副会長	羽嶋 秀一
防府市地域協働支援センター	センター長	於土井 豊昭
防府市立桑山中学校	校長	野村 浩之
同窓会(鳳翔会)	77期幹事	中野 瑛梨
防府商工高校	PTA会長	加賀 真也
	校長	栗林 正和
	未来デザイン部 部長	黒川 康生

【事務局】 全日制教頭 矢上 定時制教頭 中司

4 概要

- (1) 学校運営協議会制度について説明(法・規則・要綱)
- (2) 防府商工高校学校運営協議会会則(案)の提案 → 承認
- (3) 会長及び副会長選出 → 会長:加登田委員、副会長:徳永委員
- (4) 議事
- ①学校運営方針について(教育目標、CSとして地域連携教育を進める共通テーマ等) → 承認
- ②年間計画・取組内容について(地域連携教育年間計画等) → 承認
- ③取組内容に対する提言・意見交換
- ※委員からの意見等

生徒と一緒に清掃活動に参加した際、主体的に活動している姿が印象的であった。主役である生徒の視点を忘れず、地域と連携した活動を通じて、自己肯定観や自己有用観、社会性を獲得することができる指導・支援が大切である。

菅公みらい塾では、防府商工の生徒たちから支援を受けている。また、成人式でもボランティアとして参加してくれるなど、地域への貢献度は高い。

天神まちかどフェスタが15年継続して実施できているのは、地域と学校が互いに教え合い学び合うという対等な関係が成り立っていることが大きい。

地域連携といっても、校内だけの活動にとどまっている学校が多い中、防府商工は積極的に校外に出て活動されている。地域住民と時間や空間を共にすることでつながりは一層深まる。一方で、校外での活動が多くなると、先生方や生徒に過重な負担がかかっているのではないかと心配している。

町の歴史や文化等のことも学んでほしい。町の歴史の中で、学校がどのような役割、関わりをもって来たかを知り、将来の街づくりについて考え、高校生の視点から地域に発信してほしい。

地域との関わりを通じて、主体的にコミュニケーションをとることができるようになることが大切であり、高校生という若い感性を持った時に社会体験ができることも貴重である。活動が地元への愛着、将来の定住につながることを期待したい。

市民活動と結びつけた教育活動は全国的にも珍しいのではないか。今後、高齢者対象のパソコン講座の開催など、地域住民のニーズに応えるような取組も行ってほしい。

5 連絡事項

- ・第2回会議の期日について 平成29年10月12日(木)

防府商工高校 学校運営協議会第1回会議の様子

平成29年(2017年)5月9日(火)

